

## 「きれいな水」

私の住んでいる村では、みんな当たり前に水道水を飲んでいきます。わざわざ水を買ったりしなくても、そのまま安心して水道水を飲めます。私たちが生きる源ともいえる水が、いつでも安心して飲めるということはとてもいいことです。しかし、隣の市では、水を買ったり、浄水器を付けたりしなければ安心して水が飲めません。初めてそのことを知ったときは、当たり前前に水道水を飲んでいたらとても驚きました。隣同士なのにどうして違いがあるのかとても不思議でした。

私は小学生のときに、学年で学校近くのごみ拾いをしました。そのときダムに行きました。そこには大量にごみが辺り一面に捨ててありました。そこには、プラスチックの容器や空き缶、ペットボトル、注射器まであり

山添村立山添中学校 三年

今中 友美子

ました。そのときはほんの一部しか拾うことができませんでしたが、それでも大きなゴミ袋三杯分もありました。なのに、見かけは拾う前とあまり変わりませんでした。そのダムの近くにはゴミ捨て場があるのにどうしてそこに捨てないのかとても不思議でした。

そのダムの水は、さっき出てきた市に送られる水です。それを思い出したときは、私たちがダムを汚しているから、隣の市では水道水がそのまま飲めないのかもしれない、そう思うと私は悲しくなりました。自分の飲み水ではないからといって捨てる人がいるとしたら私は最低だと思えます。自分には関係がないからといって、ほかの人のことは何も考えないのです。その汚れた水は、そこにいる魚や、その水を使って育てた農産物などを

通してやがて自分のところまで回ってきます。  
だから、関係のないことではないのです。  
川だって同じことです。

私は、何でも自分には関係のないことだから、他人のことはどうでもいいからといって自分がやられていやなことや、ほかの人の迷惑になるようなことをする人がいるからいけないのではないかと思いません。でも、ちよつとした心の変化で人は変われると思います。水をきれいにするしないは、人間の心しだいだと思います。だから、少しでもほかの人のことが考えられる、広い視野で周りのことを見るのができる、そんな人が増えてほしいです。そして私もそんな人になりたいです。そのためにも今私にできることの一つは、水を大切にするといいことだと思います。まず一番簡単にできることは節水です。私の家では、水の出しっぱなしに気をつける、洗濯のときにお風呂の残り湯を使えるところは使う、朝シャンはできるだけ出しっぱなしにするなどをしていきます。水の出しっぱなしに気をつけることや、お風呂の残り湯や雨水でできることはするなどは、簡単にできます。このように、

少し心がけるだけでいろいろなことができます。

次に、水をあまり汚さないことです。合成洗剤を使わないことや、油や食べ残しをそのまま流さないことです。そして私たちにも簡単にできることはごみを捨てない、ごみがあれば拾うことだと思います。少しずつでも毎日ごみ拾いをしていけば、きっとそのうちとてもきれいになると思います。またそれを多くの人でやっていると、もつと早くもつときれいになると思います。そして私は簡単に水をきれいにしていくことができます。ということとをみんなに知ってもらいたいです。また、水をきれいにする活動をするのが当たり前になつてほしいです。そして私は、町の人にも水道水が安心してそのまま飲む喜びを知ってもらい、将来水道水が安心してそのまま飲めるといふことが当たり前になるくらい水がきれいになればいいなと思います。